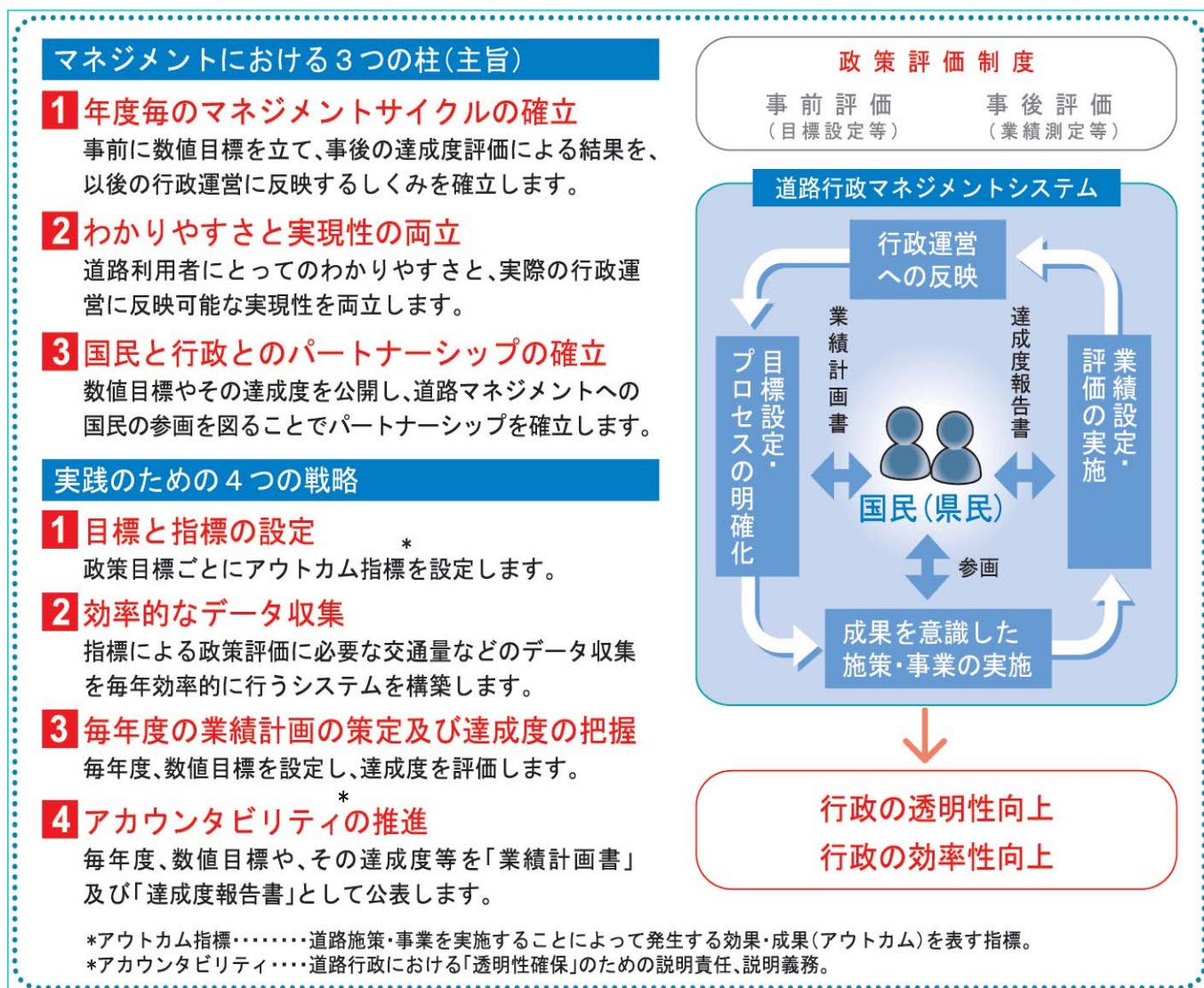


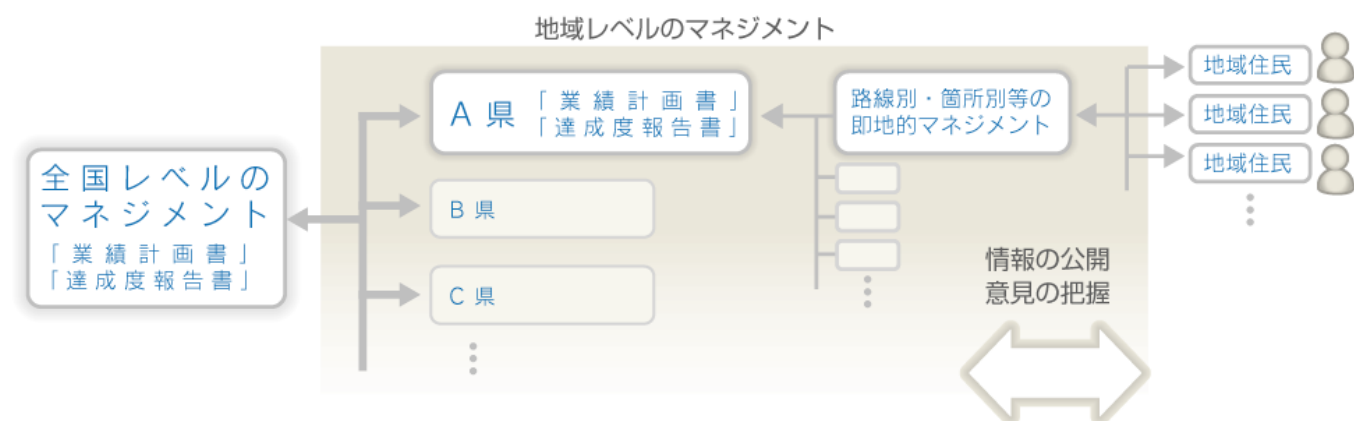
■「成果志向の道路行政マネジメント」が始まっています。

「成果志向の道路行政マネジメント」を実現するための3つの柱と4つの戦略

より透明性の高い、効果的かつ効率的な道路行政運営へ転換していくために、3つの柱と4つの戦略を掲げ、国民の視点から見た「成果志向の道路行政マネジメント」の実現に取り組んでいます。



道路行政マネジメントの推進では、地域特性やニーズに応じた即地性の追求と、公共事業における成果主義徹底のために、国と地方公共団体等の連携を図った取り組みを行っています。



■山口県における「道路行政マネジメント」への取り組み

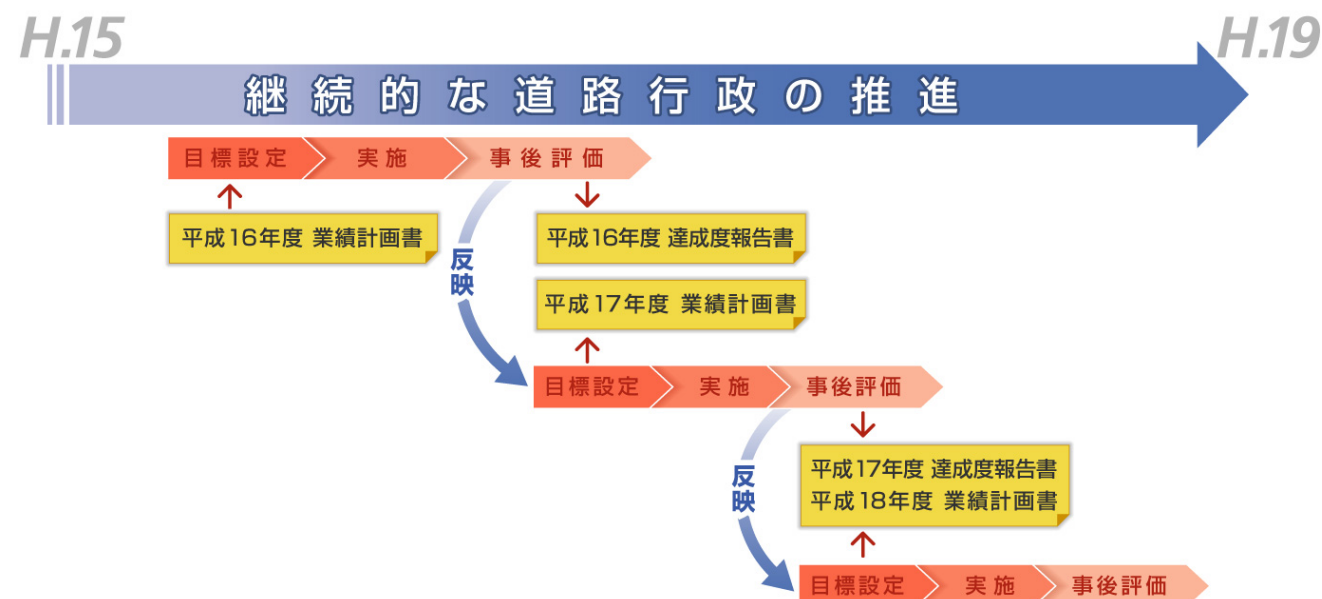
政策テーマ毎にアウトカム指標を設定

山口県では、道路整備の課題と県民の意見を踏まえ、平成15年度から平成19年度までの新しい道路整備計画を「JOY ROAD PLAN」として策定し、4つの政策テーマを設定しています。

これに対し、道路行政マネジメントへの取り組みは、平成15年度からの全国レベルでの取り組みを受けて、平成16年度からスタートしていますが、4つの政策テーマとアウトカム指標を体系化することにより双方の取り組みを統合し、平成19年度までの目標に向け、年度毎に目標値の達成状況の評価や業績計画を行います。



■道路行政マネジメントシステムによる道路行政の流れ



アウトカム指標によって地域における施策・事業の妥当性を明らかにし、年度毎に業績計画書や達成度報告書のかたちで取りまとめて公表しています。

■政策テーマに対するアウトカム指標の設定

